

丹澤会長5期目スタート

全運協 副会長二人体制に

全国運輸代行協会は6月25日、東京・中央区の鉄鋼会館で総会・理事会を開き、任期満了に伴う役員改選で丹澤忠義会長の5選を決めた。副会長は一人増の二人体制とし、板橋勇二、辻哲也の活動に重みがあるから

也の両氏を新たに選出。新たな。私利私欲は捨て、業界の健全な発展のため、現在237しかない会員数を各地で増やす取り組みを訴えた。

9月から会費を3000円にアップし月額8000円にすることを決めた。来賓として、警察庁の林和宏・交通局企画課長補佐、国土交通省の小守谷昌利・自動車局旅客課長、客運送適正化推進室長、東京交通新聞社の武本英之社長らが出席した。新役員は次の通り(敬称略、◎は新任)

◎は新任
 会長 丹澤忠義(山梨)
 副会長 板橋勇二(栃木)、辻哲也(滋賀)▽専務理事 竹内正士(員外)▽理事 山田静昭(北海道)、◎宗形三彩史(福島)、霜鳥雅一(神奈川)、沖津二郎(石川)、加々美守(山梨)、川部厚司(岐阜)、土屋廣実(静岡)、小森田憲(熊本)、新崎勝吉(沖縄)▽監事 中山一夫(茨城)、戎井重樹(員外)



新旧役員を紹介。左から板橋副会長、丹澤会長、退任する栗原和夫専務、辻副会長(6月25日、東京・中央区)